

日刊 動労千葉

84. 6. 29
No. 1677

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

臨調一行革命砕！ 三里塚ジェット闘争勝利！

結成5周年記念サークル協行事

第5回支部対抗 囲碁・将棋大会



去る六月二十三日、第五回支部対抗囲碁・将棋大会が、囲碁六チーム、将棋六チームの最近にない三十七名の参加で開催されました。試合方法は「総当たりリーグ戦方式」で行われ、動力車会館に熱気があふれました。

同率、同勝星で優勝争い
将棋の部
問題、「60・3ダイヤ改悪」に対する取り組みの説明を受け、篠塚連盟会長、鶴岡連盟幹事のルール説明の後、熱戦がくりひろげられました。

本部サークル協事務局長の司会では、じまり、中野委員長から、今日までの経過ととりまく情勢、とくに「過員」

将棋の部では、勝浦支部が3チーム送りこみ、第二回、第三回の優勝経験にものをい寄せたが、新鋭館山支部と同率、同勝星となり、判定の結果、勝浦Aチームの優勝となりました。

勝浦支部雪辱なる 囲碁の部

囲碁の部では、多数の新顔が初参加して大健闘し、大会を大いに盛りあげました。結果は、勝浦支部が第二回に続いて優勝し、津田沼支部、幕張支部は同率となり、勝星で準優勝幕張支部三位津田沼支部となりました。

最後に篠塚会長より、秋の県労連議長杯選抜大会を行うとの報告を受け、再会を約して十六時閉会となりました。大会の成績は以下のとおりです。（敬称略）



入賞の人たち（……全員ではありませんが……）

将棋の部	
優勝	勝浦支部A （沢、山口、宮本）
準優勝	館山支部 （飯田、加藤、岡崎）
三位	勝浦支部C （草壁、荘司、田中）

囲碁の部	
優勝	勝浦支部 （大河原、高田、鶴岡）
準優勝	幕張支部A （篠塚、宇田川、相沢）
三位	津田沼支部 （深見、綾部、窪岡）

月刊誌 ご紹介

闘う労働運動再生への指針 月刊 動労組連

▲南川前委員長「回顧録」好評連載中！

1980年に創刊された『月刊・労組連』は、今日、既成の労働運動がますます体制にくみ込まれ戦闘性を喪失していく中であって、動労千葉や全金本山をはじめ、全国の多くの闘う労働組合・活動家の手によって編集・発行され続けて、今日「第44号」にまで至っています。

「三里塚を闘う労働運動」こそが、日本の労働運動の戦闘的再生のカギを握っています。

特に、連載第5回目を迎えて、ますます佳境に入る 動労千葉前委員長・関川幸氏の「10年間を顧みて」のシリーズは、動労「本部」革マルによる動労の変質・解体と闘い、動労千葉の正義の決起と勝利を跡づける貴重な記録・回顧録であり、各界で好評を博しています。

動労千葉の多くの組合員の皆さん、そして全国の多くの闘う労組活動家の仲間たちが積極的に購読されんことを訴えます。

<5月号-No.42の主な内容>

- 3・25三里塚・・・二期実力阻止の陣形確立 動労千葉 3・25三里塚5割動員を実現
- 平野運転士虐殺弾劾、怒りの運転保安闘争
- *（産別・時の焦点）
- ・三井有明鉱事故の意味するもの ・動労革マルの動乗動裏切り妥結 ・深夜勤導入一郵政合理化粉碎へ
- ・4・6スト中止と84春闘
- *（連載）『十年間を顧みて』……関川 幸
- *日本労働運動史の証言「東芝争議」-木村初義

<6月号>

- 深夜勤導入策動を粉碎せよ……全通労働者共闘会議
- 動労千葉は5年間の闘いに勝利した……中野 洋
- ◎核戦争の危機激成するトマホーク配備阻止
- ◎不屈にたたかわれる韓国学生運動

<7月号>

- 三里塚二期決戦突入に際し訴える
- 反革命的正体を曝けだした鉄産労
- ◎差別・選別教育を極限化する「教育臨調」攻撃
- ◎労働強化要求する動労革マル
- ◎国鉄2万5千人首切り計画粉碎

全組合員 家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

毎月1日発行、1部350円、購読申込みは、千葉市要町2-8 動力車会館気付、動労ジェット闘争支援共闘会議 労組活動家連絡交流会（労組連）事務局まで